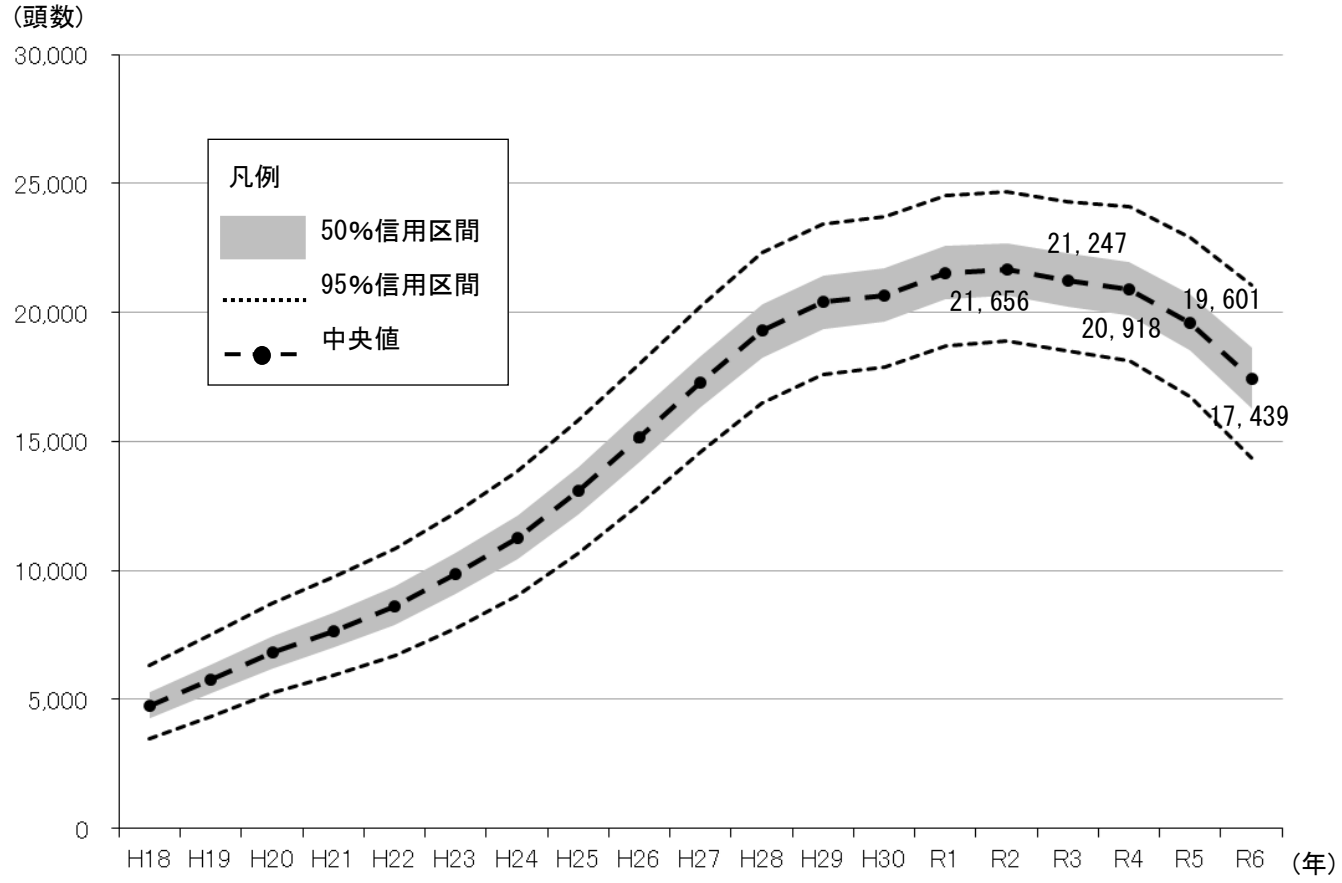
階層ベイズ法による生息数の推移（令和６年末時点）



＊ 信用区間：統計上、ある確率で実際の値がその中に入る範囲のこと。本表における「50%信用区間」とは、50%の確率でキョンの個体数がこの範囲内にあるというものである。

＜階層ベイズ法による推定＞

階層ベイズ法とは、モニタリング結果や捕獲効率などのデータを収集・蓄積し、全てのデータに最も合理的にあてはまる個体数を推定する統計手法である。

調査の種類や年によってデータに幅があるため、得られる数値は幅を持って示される。

最新のデータを加えて再計算を行うことでより現状にあった推定結果が得られることから、毎年公表するグラフは前年の折れ線グラフを延長したものではなく、最新のデータを加えて作り直したものである。